

よろこび

2021.1
第43号



吉身班 共同作業前の準備体操



公益社団法人

守山市シルバー人材センター

〒524-0021 守山市吉身二丁目5番1号

TEL (077) 583-2727 FAX (077) 583-2750

E-mail: moriyama@sjc.ne.jp

ホームページ検索

守山市シルバー



目次

- | | |
|-----------|----|
| ● 理事長挨拶 | 2頁 |
| ● 会員募集 | |
| ● カブト虫養殖 | 3頁 |
| ● 職群班の紹介 | 4頁 |
| ● 地域班の紹介 | 6頁 |
| ● こんにちは先輩 | 7頁 |
| ● 編集後記 | 8頁 |



謹んで新年のお慶びを申し上げます



公益社団法人 守山市シルバー人材センター

理事長 山中 憲造

市民の皆様、市内事業所の皆様、そして会員の皆様、健やかな新春をお迎えのことと、心よりお喜びを申し上げます。昨年は、地球全体が新型コロナウイルス感染症の流行に見舞われ、終始その対策に追われた1年間でありました。「3密」の言葉が流行語大賞になったように、3密回避での日常生活が、すっかり定着してしまいました。またこの深刻な感染拡大は、日本では世界に比べて比較的穏やかに済んでいることが、せめてもの救いです。しかし日本の社会や経済に与えた影響は、かつてない形で、医療機関をはじめ、学校や観光、娯楽、飲食の関係者には大打撃となっていることに、関心を持たなければならないと思います。

私どもの事業も、今年目標としていた成績には当然及びませんが、幸いにして発注者様の変わらぬ暖かいご支援のもとで、また、会員皆様の勤勉な取り組みのおかげで、何とか想定以内に踏みとどまりそうです。誠に有難いと思っています。ここに改めて感謝申し上げます次第です。さて、本年はコロナのワクチンも実用段階にきていることから、1日でも早い収束を願うとともに、その収束後を想定したうえで、シルバー人材センターは、日本の高齢化の進行と共にあるべき団体と

して、一層強くその使命を果たさなければならないと思っています。今後、ますます多様化、グローバル化、AI化していきます。この時代の進化は受け入れつつも、しかし今回、コロナ禍での教訓として、世界の人々の動きは、あまりにもせっかちに、様々に広がりすぎていた事が、かえって仇となりました。これからはもっと地域での生活空間を中心に大切にすべきです。また長い人生、ことを急ぐ必要もありません。じっくりと余裕を持った生活の仕方が必要と教えられたような気がします。

「牛にひかれて善光寺参り」という言葉が、昔よく使われていました。知らないうちに良い方向に導かれることのたとえです。今年は干支2番目の丑年です。牛は、勤勉で真面目に働くので、その姿が「誠実さ」を象徴し良い結果に結びつくと言われています。ゆっくりでも地道に、コツコツとやるべきことをやる。そうすれば、いずれコロナも収まり、新たな日常がやってくることでしょう。期待しましょう。

今年も、会員役職員一同、誠実に仕事に励ましていただきます。どうかよろしく願いいたします。

60からのチャレンジ

はじめませんか？ あたらしいステージ

おしごと説明会 10日・20日/毎月

お電話お待ちしております。



公益社団法人 守山市シルバー人材センター

☎ 077-583-2727

守山市 シルバー

検索

カブト虫の養殖始めました

事業開拓部会では令和2年2月の中旬に、芦刈園内にカブト虫養殖用の屋外小屋を建てました。小屋には木材チップを入れ、幼虫を投入し養殖を開始しました。2月から5月末まで、チップに散水新たなチップの投入、幼虫を投入し繁殖を促しました。6月末に初めてカブト虫2匹を捕獲しました。その後7月初旬にかけてカブト虫140匹を捕獲しました。今回初めての試みでしたが、今後もこの経験を活かしてカブト虫の養殖を続けて行ければと思っています。



チップの投入です



ちやくちやくと進んでいます



養殖小屋完成です



たくさん生まれました

繁殖したカブト虫140匹は地球市民の森を始め、こども園・保育園・シルバー会員・小学生などに貰っていただきました。また次回の養殖用に、オス・メス13組を屋外養殖小屋に放置しました。今回養殖したカブト虫を貰って頂いた皆さんには大変喜んで頂きました。養殖に携わった事業開拓部会のメンバーも大いに遣り甲斐を感じています。カブト虫の養殖を通じ多くの皆さんに喜んで頂き、社会貢献のささやかな一翼を担えたと喜んでいますが、これからも続けられればと思っています。



地球市民の森へ寄贈しました。



職 群 班 の 紹 介

現在守山市シルバー人材センターでは、業務を6つの職群に分類して、お客様からのお仕事をお受けしています。その業務分類は「剪定班」「宿直班」「機械刈班」「地区会館管理班」「地域巡回パトロール班」「営繕班」となっています。それぞれの業務内容を写真を交えて以下に記載致します。皆様方のご指名をお待ちしています。

地区会館管理班

地区会館班は守山市7つの公民館の休日管理を担当しています。土曜・日曜・祝祭日の午前8時30分から午後5時15分まで勤務しています。主な業務は貸し館業務及びゴミ袋等の販売も行っています。



小津会館休日管理人の皆さん



小津会館

機械刈班

公共、企業及び一般家庭から受注する除草で、主に刈払い機にて作業します。受託作業には、必要な技能習得や作業の安全について、当シルバー人材センター内の機械刈り安全講習を受講した会員が携わります。



作業前のミーティング



刈払い機による除草作業

地域巡回パトロール班

守山市の「地域巡回活動業務仕様書」に基づき1. 不法投棄ゴミの収集、防止の啓発、2. 舗装道路の陥没等の異常の有無点検、3. 公共用地の除草等の美化活動、4. 学童下校時の事故等の防止活動、5. その他 野焼禁止啓発等のパトロールを行っています。



学童下校見回り



不法投棄ゴミの収集

剪定班

剪定班では、現在 30 名を 6 班に分けて、各個人宅・神社仏閣等の剪定作業を行っています。剪定作業は主に 6 月から 12 月にかけて実施をするため、6 月から 8 月の暑さ対策と体調管理を十分行い実施しています。メンバーでの交流会の実施や、技術向上のための交流会等も実施しています。



営繕班

営繕班では、主に襖・障子・網戸の張替え作業をシルバーワークプラザの作業所で行っています。襖・障子・網戸の張替え講習会も開催しています。また、シルバーの作業室の見学はご自由にしていただけますので、一度ご来場ください。



宿直班

現在宿直班は 2 名体制で従事し、守山市役所において、夜間宿直・電話の対応・各種申請書受付・庁舎内の巡回などが主な仕事です。勤務時間は夕方 17 時 15 分から翌朝 8 時 30 分までです。深夜勤務のため体調管理には十分注意を払い日々元気に働いています。



地域班の活動紹介

玉津班 共同作業前のミーティング



小津班 小津小学校草刈奉仕作業



守山班 阿村千代線共同作業



吉身班 すこやか通り共同作業（頑張ってます）



河西班 河西小学校草刈奉仕作業



中洲班 第2なぎさ公園共同作業



速野班 奉仕作業の一場面



地域班の活動

守山・吉身・小津・玉津・河西・速野・中洲の7つの地域班があります。各地域班では、共同作業・ボランティア活動・レクリエーション活動などを行っています。また各学区で行われる学区民のつどいにも積極的に参加をしています。会員相互の親睦を図り、健康で元気に日々を送れるよう毎日楽しく活動しています。是非守山市シルバー人材センターで活動してみませんか。

こんにちは先輩

シルバー入会 22 年、吉身班の役員も経験し、なお、今も共同作業に夫婦で参加。若い人の目標になれるよう頑張っています。

吉身班 萩野保夫・久子
(80 才後半ですが夫婦で元気に活躍中)



吉身班 奥村義久・洋子



シルバー100年、二人とも70代後半になり、これまで皆様と活動を共に出来たことを喜びに、また、シルバー人材センターに入会したお陰で、仲間もたくさん出来て毎日を楽しく過ごしています。その間、内助の功もあり、副班長、理事、安全対策員と、少しでも皆様の役に立ちたいと頑張ってきました。もう少し現役を続けます。

守山班 笠川嘉一

この仕事は2年目になります。



就業内容は、駐車自転車の無施錠自転車に「盗難注意！鍵を必ずかけよう」のステッカーを添付、主に平和堂・西友・セルバ守山駅周辺の9カ所で活動しています。ステッカー貼付は通常15～16台、多いときは30台超になります。就業日時は毎週月・金曜日、時間は18時～19時。就業会員は3名で、1回2人での就業がシフトされています。

守山班 磯川 孝

市民病院で頑張っています。



現在は守山市民病院に勤務しています。主な作業は駐車場の清掃・敷地内の除草・低木の剪定などの作業です。勤務は原則月・水・金、2名体制で交代のシフトとなっています。まだまだ慣れないことも多いのですが、健康保持・社会参加・人との交流を日々の目標に、健康に注意を払い頑張っていきたいと思っています。

2人してシルバーで頑張っています

速野班 浦谷 衛 片岡秀次



浦谷 会社を退職し、仕事を探していたところ、約1年前に同僚の誘いで守山市シルバー人材センターに入会しました。

片岡 速野班の班長宅が、自宅の近くにあり班長の紹介で、半年前に入会しました。

機械刈り班に所属しましたが、当初は草刈り機械に慣れず戸惑いがありました。今は漸く現場にも溶け込み、先輩の皆さんと楽しく作業に励んでいます。

機械刈り班は、高速回転する草刈り機を使うため、常に安全を第一に作業を行っています。

互助会だより

毎年恒例行事として、互助会会員の親睦を目的に、グラウンドゴルフ大会、日帰り親睦旅行を開催していましたが、昨年は世界的に流行した新型コロナウイルス（COVID-19）による感染予防対策が十分に行えないとして、両行事共中止と致しました。昨年末より新薬の開発も進み、新しい年を迎え今年は例年通り開催する予定です。会員の中では楽しみにして下さる方も多いため、早期に現状改善されることを望んでいます。

昨年度風景



(グラウンドゴルフ大会)



(研修旅行)



編集後記

昨年は世界中に新型コロナウイルスが蔓延し、地球規模でコロナ色になりました。日本の首相の交代やアメリカ大統領選挙すらコロナの影響を受けるほどでした。私達シルバー人材センターの仕事も例外なく影響を受け、コロナ対策として、マスク着用、作業間隔、各種消毒等の対策を行い作業いたしました。編集会議でも、窓、扉は開放し、マスク必須で会議を行い、皆様のもとへ“よろこび43号”を届けることができました。新しい年を迎え、今年コロナを心配しなくてもよい一年になることを祈念いたします。

最後になりましたが、記事を提供して下さいました方々に心より感謝いたします。

広報部会一同